

雨岳文庫の開館再開と雨岳文庫グループの新たなスタート

閉館期間中には雨岳文庫の利用団体にも事業の休止や縮小などをお願いしてきました。7月には開館再開となりましたが、当面はコロナ対策を講じながらの活動になります。

さて、公益財団法人雨岳文庫では6月の評議員会・理事会で役員等の改選が行われました。再任された野崎昭雄代表理事をはじめ新役員体制となった当財団を中心として、活用する会の発展的解散と当財団への一元化を踏まえ、雨岳ガイドの会・雨岳民権の会・雨岳自然の会・雨岳文庫クラブに山佐農園と雨岳文庫友の会を加えた雨岳文庫グループは、三密回避、マスク、手指消毒、体温測定などの他、熱中症にも気を配りながら、新たなスタートを切りました。

「財団へのご寄附」と「友の会」

当財団に寄附していただいた方は4月から8月末現在で100名を超え、これらの皆さんを「雨岳文庫 友の会」の会員として登録させていただきます。

友の会は雨岳文庫を寄附やボランティア活動によって支援しようとする皆さんの集まりです。会員の皆さんには情報の提供や入館時の優遇のほか、山佐農園での体験の機会を優先的に提供することなどを検討しています。

会員の皆さんには、寄附を通して雨岳文庫の活動を支えていただくだけでなく、ご希望に合った活動に参加することにも楽しさを感じていただければ幸いです。

会員の皆様に具体的な活動の依頼や情報提供を速やかに行える方法を模索中です。当面は、雨岳文庫のホームページ上にアップされる情報をご覧いただきたいと思っております。

入会の案内や入会申込書等は雨岳文庫ホームページをご覧ください。今後、友の会会員向けの情報なども、ホームページに随時アップしていきたいと考えています。

募集します

山口家住宅の案内ボランティア

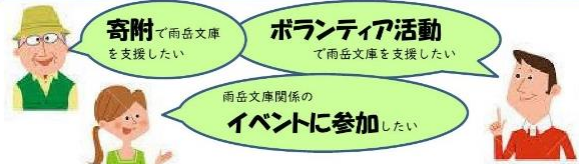
山口家住宅の公開にあたって、現在は、毎週日曜日に雨岳ガイドの会の皆さんを中心に、当番を決めて見学者の案内をしていただいています。

見学者の幅広いニーズに応えるためにも、案内をしていただける方を増やしたいと考えています。友の会の皆さんや一般の方の中で、案内に興味のある方は雨岳文庫にご一報ください。

募集中

うがくぶんこ とも かい
雨岳文庫 友の会

「友の会」は雨岳文庫の活動を支援する人たちの会です



「友の会」に入会すると…

山口家住宅や資料館の**見学料が無料**

「雨岳文庫ニュース」「イベントの案内」などが**送付**される

ボランティア活動に参加できる

山佐農園での**収穫体験**などに参加できる

「友の会」に入会するには…

公益財団法人雨岳文庫に**3000円以上の寄附**をする
& **入会申込書**を提出する

公益財団法人に寄附をすると…

◆公益財団法人へのご寄附は、寄附額から2,000円を差し引いた額が所得からの控除の対象になる等の**税の優遇措置**があります。

◆住民税が控除となる場合もありますので、各役所の担当窓口等にお問い合わせください。



ご寄附や入会に関するお問い合わせ先

雨岳文庫友の会事務局（公益財団法人雨岳文庫事務局内）

住所 神奈川県伊勢原市上粕屋862-1

電話 0463-95-0002

メール sajimonugaku@gmail.plala.or.jp

雨岳文庫ホームページ：<http://www.ugakubunko.com/htdocs/index.php>

「活用する会」設立時の思いを大切に

活用する会の総会が書面決議で行われ、全議案が了承されました。（詳細はHPを参照）

ところで、活用する会の解散に関する議案に対しては、反対票が1票ありました。この1票からは活用する会への強い思いが感じられ、心強くそして重く受け止めています。

活用する会の解散は、雨岳文庫の公益認定に伴い、これまでの活動を財団に一元化することによって活動しやすくするための発展的な解散ですので、活用する会設立時の思いは、当然、当財団に引き継がれていきます。

秋から冬の事業 いろいろ

誘い合ってご参加ください！

「文化財ウォーク」 (雨岳ガイドの会)

【日時・概要】

- 9/19(土) 「上粕屋とその周辺」
 - 10/17(土) 「岡崎城址とその周辺」
 - 11/21(土) 「下糟屋とその周辺」
 - 12/19(土) 「金目観音とその周辺」
 - 2/20(土) 「青山通大山道(海老名～厚木)」
 - 3/20(土) 「青山通大山道(上粕屋～大山)」
- いずれも、9時～15時

*詳しくは、雨岳文庫ホームページや伊勢原市内各公民館などに置いてあるチラシで！

「第5回湘南社民権講座」(雨岳民権の会)

【日時】10/31(土) 14時～15時半

【講師】岡 大介氏 (自由民権運動から始まった明治大正演歌をうたう現代唯一のカンカラ三線・演歌師)

【定員】30名

*NPO法人 活用する会の臨時総会

(10/31(土) 13時～) に続けて行います

「雨岳文庫で聴く 暮れの人情噺」

林家たけ平独演会 (厚木たけ平の会)

【日時】12/12(土) 13時～14時半

【内容】真打 林家たけ平の落語

*林家正蔵の一番弟子

*東海大学文学部広報学科卒

【参加料】前売り 2,000円 / 当日 2,500円

【定員】40名

【問合せ】厚木たけ平の会

090-1802-7091

mamachikasato@ezweb.ne.jp

雨岳文庫の夏 そして 10年目の夏

東日本大震災から10年目の夏です。石巻の「ど根性ひまわり」の子孫となる「10世の花」が雨岳文庫の地でも咲きました。

灯に誘われて飛んできました。



長雨の影響で遅れましたが、今年も山口家住宅の前庭では梅の天日干しが行われました。

春から夏の活動等の報告

自粛が続きましたが・・・

多くの事業が中止や延期となりましたが、この間も、雨岳文庫を支える多くの方々の活動がありましたので、その一部を紹介します。

山口家住宅の魅力発信のため

-山口家住宅の開館再開に向けて-

山口家住宅の案内は、雨岳ガイドの会の有志の皆さんを中心に、雨岳民権の会や地域の有志の方々に行っていただいています。メンバーの皆さんが7月からの開館再開に向けて、「総点検」という活動の一環で、樺の大黒柱などを糠袋を使って磨いてくれました。

庭の草取りや樹木の整理などは、雨岳文庫クラブの皆さんが行ってくれました。

また、市内の比々多小学校の先生方がお休



みの日に家族でお越しになり、片付けや窓ふきをしてくださいました。お子さんたちも手

伝ってくれました。

-厚意による環境整備-

雨岳文庫クラブには、月に一度、雨岳文庫及び周辺的环境整備をお願いしています。

来館者が利用するトイレの清掃は、近所の方が定期的に行ってくださいています。

定期的な活動のほかにも、草花の手入れなどを個人で気になった時に、適宜行ってくれる方も何人かいらっしゃいます。

-山口家住宅リフレッシュ計画-

「山口家住宅の復元・活用に関するワーキンググループ」の提言による山口家住宅の公開範囲の拡大や山口家住宅の修復などに関する「山口家住宅リフレッシュ計画」に沿って、今年度は一部の畳を替え、お盆明けからは奥の間の床の間の修繕工事に入りました。

山口家住宅には良質な材料を用いたつくりや精巧な洒落た細工が随所に見られます。これらは山口家住宅の大きな魅力であると同時に、本格的な修繕を行う場合には大きな事業になります。段階的にはなりますが、山口家住宅の魅力の向上に向けて努めていきます。

研究・研修や学習の場

雨岳文庫では、所蔵資料の整理や古文書の調査研究などを行っています。また、一般の方が参加できる学習の場も用意しています。

-「大山事件」の講演-

 (雨岳ガイドの会)

7/2(土)、元伊勢原市教育委員会教育長で当財団の評議員である長田尚夫氏に講師をお願いし、終戦後間もなく起こった「大山事件」について語っていただきました。

大山事件とは、終戦の年の11月に、阿夫利神社のご好意で場所を借りて開催された児童の書画展覧会がアメリカ占領政策の神道指令に違反するものとして教育関係者や宮司等数名が訴えられた事件です。最終的には、宮司や弁護士の筋の通った弁論により、無罪を勝ち取ることができました。(ガイドの会横山氏による、『大山さんと共に100年・相模の村村』(白鳥宏著)中の記事「大山阿夫利神社と神道指令」の要約より)

本事件の当事者のご子息の原田徳夫様が、講師の長田様の親族だということもあり、原田様の著された『父の大山阿夫利神社と神童指令』という貴重な資料も示していただきながらのご講演でした。

講演からは、「事件」の概要とともに当事者やその子孫まで続く深い思いを知ると同時に、仕事(使命)に対する覚悟や人とのつながりを大切にする心などを学ばせていただきました。また、「良い子どもたちは良い風土からしか育たない」とのお言葉から、大人としての責任の重さも感じたご講演でした。

-第二回相州自由民権資料展(延長)-



(雨岳民権の会)
大山の麓から湘南の海をふくむ地域の「民権散歩」のまとめとして、資料展を行っています。

新聞に掲載されたこともあり多数の来館者に来ていただいております。開催期間を9月末まで延長しました。明治の人々が何を求めて自由民権運動を起こしたのか、また、今日、何が実現し、何が課題として残っているのかなどを考える機会となれば幸いです。

-古文書講読会-

(公財雨岳文庫)

当財団の評議員である川島敏郎氏の指導の



換気や三密に注意しながら

下で行われている講読会もしばらく休止していましたが、新たな参加者も加わっ

て7月に再開され、10年目に突入しました。

これまでは、大山二の鳥居の建立に係る文書を解読し、文書の原本と釈文を2冊の本としてまとめたり、江戸の旗本間部家と上粕屋村との19回余の往来を記した山口作助の日記を読み解いたりしてきました。作助日記の講読は、その後の「作助ウォーク」に繋がる活動となりました。

現在は子安神社の鶴川家文書の御用留にて幕末の世相を学んでおり、今後は富士山の噴火についての資料や山口家文書について学ぶ予定です。

雨岳文庫の施設や環境の利用

雨岳文庫及び山口家所有の施設・環境や備品などを友好団体に貸し出し、さまざまな活動やイベントに利用していただいています。

-佗楽佗楽茶会-

(佗楽佗楽茶会)

6/20(土)、外庭の離れ「旧鈴木喜三郎邸」にて、形式にこだわらずお茶とお茶にまつわる話題を楽しむ

「佗楽佗楽茶会」が再開されました。

なお、主催される上原様は歴史ある島根県鹿足郡吉賀町から来訪されています。また、会場の床の間の掛軸は山口家の奥様が生け花に合わせ選択しています。



-林家たけ平独演会-

(厚木たけ平の会)

8/15(土)、林家たけ平師匠の落語独演会



が行われました。会場が江戸時代末期の代官屋敷とあっ

て、噺の本番の「牡丹燈籠に関係するといわれる“ゆうれい”」では、観客の皆様は暑さを忘れて噺に引き込まれ、ひと時の涼を感じられた瞬間でした。

〔これからの活動予定〕

2020.9.1現在

雨岳文庫では一年間を通して施設や敷地などを開放し、研究や展示、学習会などの様々な公益的な活動を行っています。秋から年明けにかけて「活用する会」「友の会」の会員や一般の方が参加可能な活動などをご紹介します。(天候やコロナウイルスなどの影響により予定を変更する場合も考えられます。雨岳文庫HPなどで適宜ご確認ください。)

期日	行事 ほか	主催・担当	時刻等	参加費	申込み方法等	
9	9月中の 土日祝	第二回相州自由民権資料展	公財雨岳文庫 雨岳民権の会	10:00 ～15:00	100円(資料代)	
	19 土	文化財ウォーク 「上粕屋とその周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500円	メール or 電話 先着 45人
10	17 土	文化財ウォーク 「岡崎城址とその周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500円	メール or 電話 先着 45人
	31 土	雨岳文庫を活用する会総会	NPO 法人活用する会	13:00 ～13:30		
	31 土	第5回湘南社民権講座 「オッペケペー節で重苦しい 世相を笑い飛ばそう！」	公財雨岳文庫 NPO 法人活用する会 雨岳民権の会	14:00 ～15:30	500円 (未確定)	メール or 電話 先着 30人
11	21 土	文化財ウォーク 「下糟屋とその周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500円	メール or 電話 先着 45人
12	12 土	林家たけ平独演会 「雨岳文庫で聴く暮れの人情噺」	厚木たけ平の会	13:00 ～14:30	前売り 2,000円 当日 2,500円	メール or 電話 先着 40人
	19 土	文化財ウォーク 「金目観音とその周辺」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500円	メール or 電話 先着 45人
2	20 土	文化財ウォーク 「青山通大山道(海老名~厚木)」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500円	メール or 電話 先着 45人
3	20 土	文化財ウォーク 「青山通大山道(上粕屋~大山)」	公財雨岳文庫 雨岳ガイドの会	9:00 ～15:00	500円	メール or 電話 先着 45人
	27 土	第5回民権散歩「秦野」(延 期中)	公財雨岳文庫 雨岳民権の会	9:00 ～15:00	500円	メール or 電話

★上記以外の定期的な事業・活動

- 【山口家住宅及び資料館の公開】…通年(年末年始・お盆を除く)毎週日曜日は案内付き(平日は要予約)
国登録有形文化財で最後の代官所であった山口家住宅主屋(書院造りの奥の部屋・数寄屋造りの殿様の部屋・宮様のお部屋)／襖絵／扁額／自由民権関連資料 ほか ※雨岳文庫資料館での企画展は準備中
- 【山口家文書類の整理】…毎週金曜日
- 【山口家住宅総点検(調査・研究、建物のメンテナンスなど)】…毎月第3月曜日
- 【雨岳ガイドの会】…定例会：毎月第1土曜日、企画会、ウォーク下見 ほか：随時
- 【雨岳民権の会】…定例会等：毎週金曜日
- 【古文書調査会(講読会)】…毎月第2金曜日(14:00～16:00)
- 【雨岳文庫クラブ(雨岳文庫及び周辺環境整備など)】…毎月第4日曜日
- 【雨岳自然の会】…随時活動、連絡先：「ugakusizen@gmail.com」「田中：080-9705-3553」

調査研究成果物などのご案内

- ◎「戦前・戦中の農業改革と山口左右平」
～産業組合中央会から帝国議会議員へ その事跡と時代～
*津田政行/山口匡一共著
*夢工房発行
*本体 2000円
- ◎「信仰と行楽の旅「柏尾通大山道」」
*神奈川新聞(相模原・県央版)、毎土曜日連載
*雨岳ガイドの会
- ◎「日本遺産「大山詣り」の道を歩こう」
*伊勢原タイムに、毎月第3金曜日連載
*雨岳ガイドの会

- ◎「ガイドシリーズ ほかの発行」
○「上粕屋の地代官「山口作助」出府の道を歩く」
①「大山寺と阿夫利神社」
②「大山道合流の地 道灌ゆかりの地 下糟屋・上粕屋」
③「大山の門前町」
④「水陸交通の要所・厚木と渡辺峯山」
⑤「開村 400年の伊勢原」(9月発行)
⑥「海からの大山道・須賀と平塚宿」
⑦「中原御殿と平塚からの大山道」
⑧「日向薬師とその周辺」
⑨「池端から下糟屋 文化財の道を歩く」
*雨岳ガイドの会
*各 500円

問い合わせ、利用・見学申し込み先

公益財団法人雨岳文庫 Mail : sajiemonugaku@bmail.plala.or.jp

Tel/Fax : 0463-95-0002